



『PETサマーセミナー2014 in 小樽』に参加

2014年8月末、今年もPETサマーセミナーが3日間にわたって開催されました。会場は、かつては北のウォール街と呼ばれ金融や運河の街として知られた北海道小樽市です。

今年のテーマは「All for PET, PET for all ~みんなで作るPET検査~」。つまり、PETによる検査や研究は、医師や技師だけで行うものではなく、薬剤師、物理士、看護師、事務、さらには機器メーカーや薬剤メーカーなどの企業、放射線管理を行う協会、新しい方法や薬剤を研究する機関など、多くの人々の協力を元に進めて行くべきだ、ということ掲げたものと思われます。



◀PETサマーセミナーに参加したFIMACCスタッフ

PETサマーセミナーは、学会のように研究発表もあれば、講師の先生をお呼びしてのレクチャーや、企業からの最新情報も聞ける多彩な大会ですが、この大会を通して参加者どうしの相互理解や交流を深める議論ができれば、ということで発表やレクチャーだけでなく、懇親会や二次会なども用意されているユニークな大会です。

特に小樽という観光地（小樽はおよそ150年前に開拓された街ですが、開拓当時の古い建築や倉庫、運河などが残っておりノスタルジックな雰囲気のある街です。）での開催とあって、

参加者たちは発表の合間をぬって街へ出かけ、小樽の街や食べ物を満喫していたようです。

私も小樽での大会を満喫しながら、このPETサマーセミナーは多種多様な業種の人が集まるところが魅力だなあ、と再確認しました。臨床や研究でご活躍されている医師だけでなく、新たな薬剤を研究している研究者や、最新の機器開発に携わっているメーカーの技術者などとお話する機会が持て、本当に貴重な時間でした。まさに今回のテーマである「みんなで作るPET検査」を実感した3日間でした。



▲夜の樽運河

▼小樽港



ファイナンシャルプランナー 慶田城裕

♥ 保険のお話 がん保険

日本人の死因の1位は「がん」だという事は周知のことだと思いますが、男性、女性ともに約2人に1人が「がん」にかかるという事実はご存知でしょうか（財団法人がん研究振興財団「がんの統計 2013」）。しかし、医療の進歩に伴い早期発見できれば治せる時代になりましたが、治療に際し医療費がかさむケースが増えています。最新の抗がん剤は公的医療保険適用外の場合もあり、その際には全額実費負担となりますし、先進医療の重粒子線治療や陽子線治療を受ける際には約300万円程度の技術料は全額自己負担となります。治療を希望する医療機関が近隣に無い場合には病院までの交通費もばかになりませんし、本人のみならず付添いの家族分も考えると結構な負担になります。さらには抗がん剤治療により髪の毛が抜けた際のかつら代、周りから勧められる健康食品代等、医療費以外の支出も大きくなります。実際、治療に数百万円使ったという話はよく耳にします。その負担を軽減する為に、医療保険とは別にがん保険に加入している人も多いとは思いますが、一昔前のがん保険はがん入院を重点的に保障する内容が多く、現在の治療内容をカバーできないケースが出始めています。医療技術の進歩により、がん治療においても生活環境を変えずに治療が行える「通院治療」が増加しており、入院日数が少なくなり支払われる給付金も少なくなります。そこで最新のがん保険は、がん診断時に入院の有無にかかわらず一時金を受け取れるタイプや、通院しても給付金がもらえる通院保障、先進医療にかかる技術料を実費で保障する内容に変わってきています。また、治療費にかかわることだけでなく付帯サービスでセカンドオピニオンサービ

スやがん患者専門カウンセラーによる訪問面談など安心して治療に専念できるよう各社特色のある商品を提供しています。いざという時にこんなはずでは無かったという事が無いよう、もう加入しているから大丈夫と決め込まず再度保障内容をチェックしてみたいはいかがでしょうか。

慶田城裕 ケダシロ ユタカ

株式会社琉球機能診断センター 顧問
有限会社ライブアップ 代表取締役

【略歴】

平成2年3月琉球大学法文学部経済学科経営学専攻卒業
その後、株式会社琉球リース、株式会社オートスチャージャパン、ソニー生命保険株式会社を経て平成17年12月生命保険7社、損害保険3社の乗合い代理店として独立
独立系ファイナンシャルプランナーとして現在にいたる



【資格等】

日本ファイナンシャルプランナーズ協会 AFP認定
2級ファイナンシャルプランニング技能士（厚生労働省認定）
DCプランナー2級（企業年金総合プランナー）
相続診断士

【実績等】

日本ファイナンシャルプランナー協会 沖縄県支部副支部長
タイムス住宅新聞、琉球新報 八重山毎日新聞 寄稿
■講演、研修先
沖縄県庁、沖縄県警、県内各市町村、沖縄労金、沖縄銀行、全労済、かんぽ生命、海邦総研、琉球リース、大京、パナホーム、大和ハウス工業、トータルリビングショー、タイムス住宅新聞、他
■著書
「家計のプロが教える ちょっとお得なお金の話」

vol.6 沖縄の食べ物 健康パワー！ シマナー (からしな)



特有な辛みのあるアブラナ科の1～2年の草本です。周年栽培されるようになりましたので、年中利用され、重宝がられている。

沖縄では塩漬けにして利用されるのでチキナー（漬菜）とも言われている。その漬菜（チキナー）を使ってチャンプルーやタシヤーなどがあり、かまぼこの色付けなど、多用に調理されています。

成分はカルシウム、鉄、カリウムに富んでいます。ビタミンA効力が高く、ビタミンB2 ビタミンCも豊富です。

松本嘉代子先生(松本料理学院学院長)

沖縄の家庭に伝わる伝統的な家庭料理(行事料理)のなかから生まれてくる健全な食習慣のよさや、心と体の健康づくりへのアドバイスを精力的に行っている。

→詳細はコチラ



FIMACC スタッフ紹介

第2回目は……FIMACC事務局
リゼベーション スタッフの 宇江城志織 さんです。

患者様、ご家族様へ事前連絡や、予約受付、紹介先へ結果の郵送業務等を行なっています。OA機器対応のサポート、システムの管理等も併せて行っています。入社したての頃は医療関係の業務は初めてで、知識不足を感じ、患者様やご家族様、先生方とお話することに不安や戸惑いがありましたが、先輩職員の方々の支えや、学んだ知識により少しずつ落ち着いて対応できるようになり、少しでも検査の不安を取り除けるよう、サポートしています。患者様が当日安心して検査を受けて頂くために丁寧な対応を心がけ、より良いサービスを提供できるように努力しています。

